

## 平成 30 年度 第4回 政策決定会議 会議録②

- ◆開催日時:平成 30 年9月 28 日(金) 11:20~11:33
- ◆開催場所:市長公室
- ◆出席委員:永野市長、小山副市長、土佐副市長、樋口教育長

### ◆審議事項

・平成 31 年度予算編成方針について……………財政課⇒承認

### ◆審議概要

#### 『平成 31 年度予算編成方針について』

〈説明者〉坂井総務部長、西田財政課長、浅野調整主幹、松阪担当長

◎説明者から、案件及び政策調整会議における議論の内容を説明し、政策調整会議にて本件原案を一部修正の上承認された旨、報告。

※案件内容は付議依頼書に基づき説明。政策調整会議における議論内容は、以下のとおり説明。

#### 【政策調整会議における議論内容】

- ① 方針3の中に、効果の薄い事業については廃止も含めた抜本的な見直しを行い、施策全般にわたり不断の改善を実施するように促す文言を盛り込み、行革への取組について強調することを確認。

#### ◎説明後、質疑応答

〈市長〉(効果の薄い事業については廃止も含めた抜本的な見直しを行うことについて)大事なことであると思うが、実現できそうか。

〈土佐副市長〉行革チームを中心に進めていこうと考えている。

〈市長〉過去にもそのような取組はやっているのか。

〈財政課長〉行ってはきたが、実施できたものもあれば、抜本的な見直しの見極めが難しく、従前どおり続いているものもある。

〈市長〉様々な手法を検討し、庁内議論が活性化できるように導いていただきたい。

〈土佐副市長〉予算要求後に、十分議論をして、市長が仰るように庁内議論を活発にしていきたい。

〈市長〉議論を重ね、市政が市民の求めている形に絶えず変わっていける体制にしていきたい。

〈土佐副市長〉本案件について、承認してよいか。

【異議なし】

⇒本件を承認する。

平成 30 年9月 19 日

### 政策調整会議付議依頼書

依頼者名 総務部長

下記事項について、効果的かつ効率的な市政運営実施のための会議の設置に関する規程第 14 条の規定に基づき、下記のとおり付議を依頼します。

#### 記

付議事項名	平成 31 年度予算編成方針について
付議の目的 (ポイントを絞り込んで、簡潔に記載すること。)	平成 31 年度予算編成にあたり、その骨子となる予算編成方針について、付議する。  ■効果的かつ効率的な市政運営実施のための会議の設置に関する規程第3条第2号に該当
説明者	西田財政課長 浅野調整主幹 松阪
付議事項の概要	様式別紙に記載(必ず別紙様式をご提出ください。)

別紙

付議会議	平成30年度 第4回会議
付議事項	平成31年度予算編成方針について

★取組の目的

対象	職員
どのような状態を目指す	平成31年度予算編成にあたり、その骨子となる予算編成方針について、付議する。 ■効果的かつ効率的な市政運営実施のための会議の設置に関する規程第3条第2号に該当

★総合計画上の位置付け

202020201	基本目標	Ⅱ-2 適正で、分かりやすい行財政運営をする
↑ここにコードを入力 (コードは「総計体系」を参照)	達成された姿	(2)持続可能な財政運営が行われている
	目指す成果	②計画的に財政運営が行われている
	行政の役割	ア 中長期の視野に立ち、効果的・効率的な財源配分を行う

★現状と課題

平成31年度予算編成にあたり、その骨子となる予算編成方針について、付議する。  
■効果的かつ効率的な市政運営実施のための会議の設置に関する規程第3条第2号に該当

(単位:千円)

実施中の取組及び予定する事項	決算(見込額)		予算額	見込額				
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
財源内訳	国費							
	府費							
	起債							
	一般財源							
	その他							
事業費	計			H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
			0	0	0	0	0	0

★当該事項に関連する人員増の必要性\*

人員増の必要性	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
有					
無					

★取組の効果を表す指標

指標名	単位	H27年度	H28年度	H29年度	目標値				
					H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
①									
②									

※事業費及び人員を確約するものではない。